

## 政策評価調書(26年度実績)

政策名	情報通信基盤の整備とIT化の推進	政策コード	Ⅲ-5	関係部局名	商工労働部、総務部、企画振興部
-----	------------------	-------	-----	-------	-----------------

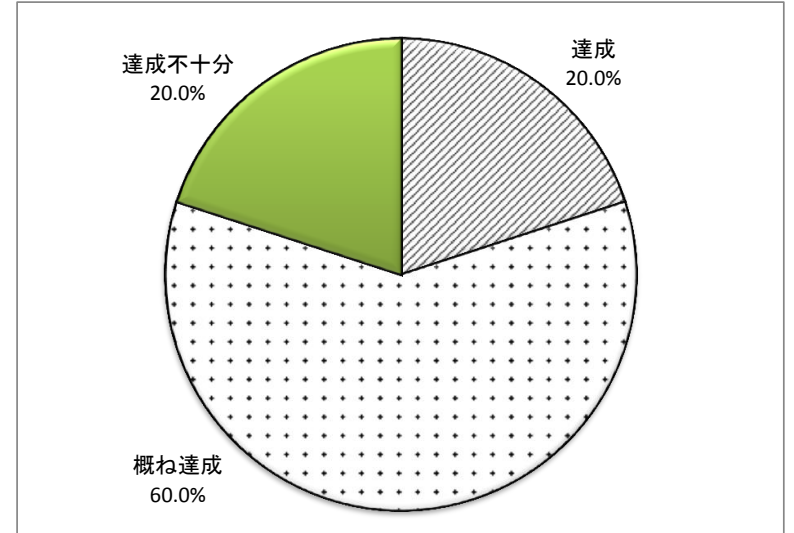
### 【Ⅰ. 政策の概要】

超高速ブロードバンドサービスの提供地域や携帯電話通話エリアの拡大等による情報通信基盤の地域間格差の是正や、電子自治体の構築、県民生活における情報活用能力の向上を図る取組などを進める。

### 【Ⅲ. 政策を構成する施策の評価結果】

施策名		指標評価	総合評価
1	情報通信基盤の整備促進	達成	A
2	県民生活の情報化推進	概ね達成	B

### 【Ⅱ. 構成施策の目標指標の達成状況】



達成	概ね達成	達成不十分	著しく不十分	指標合計
1	3	1	0	5

### 【Ⅴ. 政策を取り巻く社会経済情勢・今後の動向】

情報通信基盤の整備は、県民生活全般の利便性の向上だけでなく、企業活動や商業の振興等の施策を下支えするためにも必要不可欠となっている。今後とも、超高速ブロードバンドサービス提供地域の拡大など情報通信基盤の地域格差是正に努めるとともに、県民生活における情報活用能力の向上を図る必要がある。

多機能端末の普及、高速大容量のネットワークの進展、人工知能技術の高度化などにより、社会に流通するさまざまなデータの収集解析が可能となるなど、ICT(情報通信技術)は新たな利用局面に突入している。

行政を効率化し、国民の利便性を高め、公平・公正な社会を実現する社会基盤としてのマイナンバー制度の導入により、行政等のワンストップサービスを実現できる環境の整備拡充が必要である。

### 【Ⅳ. 評価が著しく不十分となった指標】

指標名	達成率
該当なし	-